

シジミガムシ

Laccobius bedeli

兵庫県：B

環境省：絶滅危惧 I B類(EN)

種の概要

体長3.0～3.3mm。体型はほぼ円形、前胸背は黒色で縁部は黄褐色、上翅は褐色で10点刻列をそなえる。比較的水深のある池沼など止水域に生息する。本種はかつて、普通に産する種とされていたが、これまで本種とされていたもののほとんどが同属のミュキシジミガムシであり、本種の確実な記録や生息地は全国的にほとんどないことがわかった。



写真提供：森正人

国内分布

北海道、本州、四国、九州

県内分布記録

小野市、加古川市

選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
○	○				

特記事項

要調査からBランクに変更。
県内の確実な生息地は1か所だけであるが、その後の調査では見つかっていない。生息環境は池沼であり、湿地環境では同属のミュキシジミガムシであることが多い。

保護上の留意点

池沼の保全